

2026年5月17日(日) 第1礼拝「土の器の中の宝」Ⅱコリント4章7～10節

私たち人間は土の器です。土の器は割れやすいです。ちょっとした言葉でも傷を受けるし、病気や事故や災難でも壊れます。そして、最後は死によって壊れます。このような土の器である私たちの中に神様は宝を与えてくださいました。その宝とは測り知れない力、聖霊です。

第一番目、測り知れない力です。霊には、私たちの霊と神の霊とこの世の霊があります。イエス様を信じる私たちの中には、測り知れない力、すなわち神の御霊がおられ、その方は父なる神様の霊であり、御子イエス様の霊です。御霊は私たちに感動を与え、キリストの心を教え、恐れや不安の中にあっても、平安と喜びで満たしてくださいます。また、私たちは三日坊主で継続するのが苦手なのですが、聖霊は私たちが継続できるように助けてくださいます。私たちは自分が弱く、壊れやすい土の器だと悟る時、測り知れない力である主に頼ります。その時、主の霊が私たちを守り、勝利することができるのです。「…あなたがたは神から出たものです。そして彼らに勝ったのです。あなたがたのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者(サタン)よりも力があるからです。」(Ⅰヨハネ4:4)

第二番目、四方八方から苦しめられても窮することなく、途方にくれても行きづまることはありません。私たちは日々の生活の中でストレスや圧迫を受けますが、測り知れない力が私たちのうちに働き、それらに打ち勝つことができるのです。家庭や職場での人間関係や健康問題を見て絶望するような状況にあっても、私たちのうちには平安があり、測り知れない力が解決へと導き、癒してくださいます。その勝利の秘訣は、聖霊様に頼ることです。

第三番目、迫害されても見捨てられません。悪魔は団体や国や人を通して、イエス様を信じる私たちを迫害します。しかし、迫害されても、測り知れない力が私たちの中にあるので勝利者となれるのです。ダニエルは獅子の穴に投げ込まれましたが、主が共におられたので獅子に噛まれることなく守られました。また、マシドエルサピ師は有名な法学の教授でしたが、聖書とコーランを比較し、研究する中で主と出会い、クリスチャンになりました。しかし、国から迫害を受け、家族からも見捨てられ、投獄され、酷い拷問を受け続けました。数々の試練にあっても、彼の信仰は弱まることはありませんでした。豪邸やお金や女性の誘惑を受けても、彼はイエス様を否認しませんでした。その後、彼は奇蹟的にカナダに移され、政治亡命をしてカナダ市民になることができ、エリザベス女王からもメダルを授与されました。このように私たちはいつでもイエスの死をこの身に帯びていますが、それは、イエスのいのちが私たちの身において明らかに示されるためなのです。インドネシアでは、ドイツのノーメンション宣教師の殉教後、その島は神様に祝福され、モスクがなくなり、経済が良くなり、豊かな島となりました。韓国ではムンジュンギョン伝道師の殉教後、ジュンド島の90%がクリスチャンになりました。CCCの創立者キンジュンゲン先生もその出身であり、その島の出身者は牧会者だけでも百名を越えています。宣教師が殉教した所では、素晴らしいことが起こるのです。彼らの勝利の秘訣は彼らのうちにあるイエス・キリストだったのです。